



改めまして、台東区議会議員として2期目の任を務めさせていただいております中島めぐみです。

日頃より皆様の温かい支援と信頼に心より感謝申し上げます。

初当選の時に抱いた使命感と責任は、日々の活動を重ねる中でさらに強固なものとなりました。一期目では、地域の発展と住民の皆様のために、教育、福祉、防災、そして地域経済の活性化に向けて、多くの議論に参加し、政策の提案を行ってまいりました。

二期目の今、私はこれまでの経験を活かしつつ、さらに地域の皆様の声に耳を傾け、それを政策に反映するべく、より一層努力して参ります。

なかじま

# 中島めぐみ

台東区議会議員 ねいわ立憲にじいろの会 幹事長

子育て・若者支援特別委員会 委員長 企画総務委員会 委員

## プロフィール

●群馬県前橋市生まれ ●東証プライム上場企業で法人営業に従事 ●法政大学大学院修士課程を修了、街づくりとコミュニティ政策について学ぶ ●ペットの里親探し活動がランティア継続中。一般社団法人ロンリーペット台東区理 ●2018年防災士資格を取得 ●台東区100人カイギ運営メンバー ●近隣防災TEAMたいとう運営メンバー ●2019年台東区議会議員に就任。  
2023年2期目当選、台東区のため邁進中。



## 2期目も”みんなにいい”を全力で!



### 区議会で質問しました!

#### 不同意性交等罪について

Q 不同意性交等罪が規定され、暴行や脅迫に加え、アルコール等を摂取させることにより、意思表示が困難な状態等での性交等も処罰対象となった。

①区も職員の言動・行動について、研修等を通じ、これまで以上に指導や周知を行う必要があると考えられるかどうか。②小中学校や幼稚園等で、心身の発達段階に並び、性被害の防止に向けた教育を十分に行う必要があると考えられるかどうか。

A 「区長」①これまでも、管理監督職員に対し、定期的に研修を実施し、ハラスメントの防止に努めて参りました。今回の刑法改正を始め、職員一人ひとりが法律の理解を深めるとともに、社会規範の遵守や倫理観の徹底など、引き続き職員研修等を通じて指導、周知して参ります。

A 「指導課次長」②子供たちの心身の発達に際した、教育を行うことは重要であると認識しております。現在では学級活動の時間に、インターネットを介した性被害の実態を取り上げ、その内容を保護者とも共有する等、各校において工夫した取組を行っております。

#### 壁画アートについて

Q 大阪市淀川区では、堤防や建物の壁をキャンバスとして活用する「淀壁」プロジェクトが進められている。本区には歴史的な名所や古い建物が数多く残っています。これらの壁を活用し、伝統的価値を保ちつつ、新しい文化の風を取り入れるという観点で、壁画アートの取組を行うべきと考えます。

A 「文化産業観光部長」ご提案の取組は、来訪者が芸術文化に触れる機会を創出し、アートによる街の魅力向上も期待できるものと考えますが、地域特性や景観への配慮など、様々な課題があることから、他の地域の取組事例を研究して参ります。

info@meguminakajima.jp

公式LINE オフィシャルサイト



中島めぐみ 台東区

検索

ご寄付はこちらで  
受け付けております





台東区議会議員

中島めぐみ

が

ジャーナリスト

鈴木エイト氏

に訊く!

@参議院会館



鈴木エイト

ジャーナリスト・作家。「やや日刊カルト新聞」主筆。「日本脱カルト協会(JSCPR)」調査・研究部会所属「カルト問題学習会(仮)」代表。政治家と旧統一教会の関係を長年調査。2002年6月、街頭で統一教会による正体を隠した装束誘の現場に行き合ったことからカルト問題に関わる。2009年よりライター/ジャーナリスト活動を始め、「週刊朝日」「AERA」「東洋経済」「ダイヤモンド」等に寄稿。報道番組等に多数出演。「政界カルト汚染」に関する講演活動を全国で行う。著書「自民党の統一教会汚染」「自民党の統一教会汚染2」(小学館)『山上徹也』とは何者だったのか(講談社+α新書)他。

## 統一教会問題を始めとする地域でのカルト被害の実情と自治体議員の役目とは?

【中島】 私たちは自治体議員なので、地域で活動をしておりまして、フィッシング詐欺や占の詐欺にあったとか、良く聞くことあるのですが、地域でどのようなカルトが忍び寄ってくるか、教えていただけますか?

【鈴木】 僕は街頭での勧誘を防ぐような取り組みをしていたのですが、一番多いのは訪問勧誘なんです。例えばお金持ちの資産家を狙うケースがありまして、一人暮らしや近くに身寄りの方がいない人を訪ねて行って、そこで人間関係をつくり、お金を借りて、しまいには遺産を持っていかれてしまうみたいな。そして訴訟しても遺族側が負けてしまうケースもあつたりします。目に見えない、見えづらいところでそういった浸食が起こっています。メディアで話題になっていて統一教会に限らず隠密活動をしている団体は複数存在します。被害者が声を上げられない問題って地域にはまだまだたくさんあると思います。そういった可視化されていない問題

石川大我参議院議員主催の勉強会にて質問させていただきました



を汲み上げるのが、我々メディアの人間であつたり、自治体議員さんのように政治に携わる方の役目であると考えています。

【中島】 勝手に養子縁組をさせられるケースがあると聞きますが、気づかないものなのでしょうか?

【鈴木】 もちろん、たくさんある事例ではないのですが、教団関係者が親族の知らないところで人間関係をつくって養子となり資産を相続する被害事例が報告されています。

【中島】 他のジャーナリストさんが扱わない問題をせめていくのでしょうか? メジャーなテーマですと雑誌やメディアでも頻繁に取り上げてくれますけど、あえて、ニッチな部分を

取り上げるのはなぜでしょう?

【鈴木】 なぜこれを取り上げないのか?と思うことに関心があるんですね。一般メディアが報道しないことを追っていくことが自分のやるべきことなんじゃないかと。

【締め】 ありがとうございます。立憲民主党は多様性を重視している政党です。日本の世の中を見るとまだまだ海外に比べて知識もなければ理解も無い国です。(政治分野においてのジェンダーギャップ指数が低いように) 人権(LGBTQや部落問題等)についても、もっときちんとした教育を進めていくべきだと思えます。